

2015年9月2日

## 公益財団法人食生活研究会 第23回「食と健康」講演会を開催

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 社長：大枝 宏之）が支援している公益財団法人食生活研究会（理事長：正田 修）は、本年10月6日（火）に、第23回「食と健康」講演会を開催します。

1941年に発足した公益財団法人食生活研究会では、「健康で豊かな食生活の向上に寄与する」ことを目的に、食料及び食生活に関する研究者または研究機関への助成、講演会等の開催及び講演会記録誌等の刊行、海外からの留学生に対する支援等を行っています。その一環として、「食と健康」講演会を毎年開催しています。

### ■ 第23回「食と健康」講演会概要

・日 時：2015年10月6日（火） 14：00～17：20

・場 所：社団法人クラブ関東（定員150名）  
東京都千代田区丸の内1-3-1 東京銀行協会ビルディング19階  
電話：03-5221-8955（代表）

・テーマ：＜第一部＞ 研究報告

- 1 「老化に伴う小腸の栄養素の消化・吸収能への影響」  
発表者：鈴木 拓史 氏（山形大学地域教育文化学部助教）
- 2 「食中毒菌の食肉内部への侵入や毒素遺伝子発現に影響を与える因子の解明」  
発表者：島村 裕子 氏（静岡県立大学食品栄養科学部助教）

＜第二部＞ 講演

- 1 「食品産業から見た農業・農政～食料・農業・農村基本法と基本計画を理解する～」  
講 師：中嶋 康博 氏（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）
- 2 「食と健康寿命延伸」  
講 師：佐藤 隆一郎 氏（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

・参加料：無料

当講演会のお申し込みに関するお問い合わせ先  
株式会社日清経営技術センター 担当：早川  
東京都千代田区神田錦町1-25 電話03-5282-6550

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先  
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：佐々井、山口  
東京都千代田区神田錦町1-25 電話03-5282-6650

## ■ 講演者プロフィール

### 中嶋 康博 氏

東京大学大学院農学生命科学研究科教授

昭和 34 年（1959 年）生まれ。昭和 58 年（1983 年）東京大学農学部農業経済学科卒業。平成元年（1989 年）東京大学大学院農学系研究科農業経済学専攻博士課程修了。日本学術振興会特別研究員（東京大学）、東京大学農学部助手を経て、平成 8 年（1996 年）東京大学大学院農学生命科学研究科助教授。平成 19 年（2007 年）同大学院農学生命科学研究科准教授、平成 24 年（2012 年）より同大学院農学生命科学研究科教授。

現在、東京大学大学院農学生命科学研究科食の安全研究センター副センター長、日本農業経済学会副会長、日本フードシステム学会副会長、食料・農業・農村政策審議会委員（企画・食糧・甘味資源部会長）、国土審議会特別委員（北海道開発分科会）を務めている。

専門は農業経済学、フードシステム論

主な著書：『食品安全問題の経済分析』、『食の安全と安心の経済学』、『食の経済』（編著）、『フードシステムの経済学』（共著）他

### 佐藤 隆一郎 氏

東京大学大学院農学生命科学研究科教授

昭和 31 年（1956 年）生まれ。昭和 55 年（1980 年）東京大学農学部農芸化学科卒業。昭和 60 年（1985 年）同大学院農学系研究科農芸化学専門課程修了（農学博士）。帝京大学薬学部助手、テキサス大学サウスウェスタンメディカルセンター博士研究員、帝京大学薬学部講師を経て、平成 7 年（1995 年）大阪大学薬学部助教授、平成 11 年（1999 年）東京大学大学院農学生命科学研究科助教授、平成 16 年（2004 年）より同大学院農学生命科学研究科教授。

現在、東京大学総括プロジェクト機構 総括寄附講座「食と生命」代表、同大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻・専攻長を務めている。

コレステロール代謝調節の分子細胞生物学的研究を長年行ってきた。そこから派生して脂質代謝を改善して生活習慣病予防に資する食品機能の応用研究も展開している。最近では、骨格筋機能に関する研究を行っており、骨格筋機能維持による高齢者の健康寿命延伸を食品の力で達成することを目指している。

## ■ 食生活研究会の概要

1941年（昭和16年）、日清製粉株式会社の創始者・正田貞一郎は、農産物に関する科学的な研究促進のため、「研究機関または研究者に対する援助」等を行うとして財団法人農産化学研究会を設立しました。設立時には学会の権威である鈴木梅太郎、坂口謹一郎、水島三一郎各先生が理事となり、初代理事長に正田貞一郎が就任しました。

戦後、食生活の実態が戦前とは著しく変容することとなったことに顧み、目的を「食糧の構成と食生活に関する科学的調査研究を行い、国民の食生活の改善向上に寄与する」とし、名称も「財団法人食生活研究会」と改称しました。

また、平成25年4月に公益法人制度改革による公益認定を受け、名称を「公益財団法人食生活研究会」に、目的を「健康で豊かな食生活の向上に寄与する」に変更しました。

当財団は創設以来、「食」に係る研究者・研究機関等を対象とした研究助成、また、講演会の開催を長年にわたって行ってきましたが、平成25年度から海外からの留学生

支援を加え、公益事業を行っています。歴代の理事長は、正田貞一郎、渋沢敬三元大蔵大臣、山際正道元日銀総裁、正田英三郎元日清製粉(株)名誉会長相談役、藤巻正生東京大学名誉教授の諸氏であり、現在は正田修(株)日清製粉グループ本社名誉会長相談役がその任に当たっています。

( 食生活研究会WEBサイト : <http://www.z-ssk.org/> )